



羽村市
議会だより
6月定例会号

愛情ギュッとず〜っとはむら

びがかいのトビ ウ



新しい議会の構成が決まりました P2



No.134
令和3年(2021年)
8月1日発行
(通巻243号)

市長提出議案…P 4
一般質問……………P 8

議案の議決結果…P 6
議会活動報告……P17

5月11日の臨時会において、議長ならびに副議長に就任いたしました。市民の代表である議会のリーダーとしての重責に身の引き締まる思いであります。公平公正を旨として開かれた議会運営に徹していきます。

現在、渦中の新型コロナウイルス対策をはじめ課題が山積している中、行政に対する議会のチェック機能はさらに重要度を増しています。一つ一つの事業がどうあるべきか。どう執行されたのか。それが将来の羽村市にとってどう生かされていくのか。市民の皆様の思いが反映され、「住み続けたい羽村市」になるよう鋭意働いてまいりる所存であります。そして、議会の見える化を通してご理解・ご協力が得られるよう全力で地方自治の進展に邁進してまいります。どうぞよろしく願いたします。

就任のごあいさつ



富松 崇 副議長 中嶋 勝 議長

| | |
|------|-------|
| 監査委員 | 馳平 耕三 |
|------|-------|

| 一部事務組合・広域連合 | 議員 |
|-----------------------|-------------------|
| 瑞穂斎場組合議会 | 櫻沢 康 浜中 順 濱中 俊男 |
| 西多摩衛生組合議会 | 高田 和登 水野 義裕 門間 淑子 |
| 青梅、羽村地区工業用水道企業団議会 | 印南 修太 西川美佐保 山崎 陽一 |
| 羽村・瑞穂地区学校給食組合議会 | 富永 訓正 鈴木 拓也 石居 尚郎 |
| 東京たま広域資源循環組合議会 | 富松 崇 |
| 福生病院企業団議会 | 秋山 義徳 梶 正明 大塚あかね |
| 東京都市町村議会議員公務災害補償等組合議会 | 中嶋 勝 |

| 協議会等 | 議員・委員 |
|---------------------|-----------------|
| 三多摩上下水及び道路建設促進協議会 | 中嶋 勝 (理事) |
| 第1委員会 (上水道) | 浜中 順 |
| 第2委員会 (下水道) | 大塚あかね |
| 第3委員会 (道路) | 櫻沢 康 |
| 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会 | 中嶋 勝 山崎 陽一 |
| 全国市議会議長会基地協議会 | 中嶋 勝 |
| 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会 | 中嶋 勝 大塚あかね |
| 東京都三多摩地区消防運営協議会 | 中嶋 勝 |
| 西多摩地域広域行政圏協議会審議会 | 中嶋 勝 富松 崇 高田 和登 |
| 一般社団法人大多摩観光連盟 | 中嶋 勝 |

| 市の付属機関 | 議員・委員 |
|--------------|---------------------------------------|
| 羽村市都市計画審議会 | 櫻沢 康 浜中 順 富永 訓正 山崎 陽一 水野 義裕 |
| 羽村市土地開発公社評議員 | 秋山 義徳 梶 正明 高田 和登 鈴木 拓也 大塚あかね 西川美佐保 |
| 羽村市土地開発公社監事 | 馳平 耕三 |

新しい議会の構成が決まりました

5月11日・14日に第4回羽村市議会臨時会を開催し、議長選挙および副議長選挙を行い、議長に中嶋勝議員、副議長に富松崇議員を新たに選出しました。

次に、各常任委員会と議会運営委員会の委員、2つの特別委員会の委員を選任するとともに、委員長および副委員長を互選し、新しい議会の構成が決定しました。

また、議員選出の監査委員として馳平耕三議員の選任に同意しました。

| | |
|----|------|
| 議長 | 中嶋 勝 |
|----|------|

| | |
|-----|------|
| 副議長 | 富松 崇 |
|-----|------|

| 委員会名 | 委員長 | 副委員長 | 委員 | |
|---------|-------------------------------|-------|---|---|
| 常任委員会 | 総務委員会 | 高田 和登 | 鈴木 拓也 | 富松 崇 富永 訓正 馳平 耕三 石居 尚郎 |
| | 経済委員会 | 山崎 陽一 | 大塚あかね | 櫻沢 康 秋山 義徳 印南 修太 中嶋 勝 |
| | 厚生委員会 | 濱中 俊男 | 浜中 順 | 梶 正明 西川美佐保 水野 義裕 門間 淑子 |
| 議会運営委員会 | 富永 訓正 | 水野 義裕 | 秋山 義徳 高田 和登 鈴木 拓也 石居 尚郎 濱中 俊男 門間 淑子 | |
| 特別委員会 | 羽村市多摩都市モノレール建設促進及び公共交通対策特別委員会 | 大塚あかね | 印南 修太 | 櫻沢 康 富松 崇 中嶋 勝 鈴木 拓也 馳平 耕三 石居 尚郎 濱中 俊男 |
| | 羽村市基地対策特別委員会 | 西川美佐保 | 梶 正明 | 秋山 義徳 高田 和登 浜中 順 富永 訓正 山崎 陽一 水野 義裕 門間 淑子 |
| 広報委員会 | 富松 崇 | 山崎 陽一 | 櫻沢 康 浜中 順 大塚あかね 西川美佐保 石居 尚郎 濱中 俊男 | |

議案審議

■第3回臨時会（4月）に市長から提出された議案は、専決処分報告3件、補正予算案件1件、合わせて4件を承認・可決しました。

■第4回臨時会（5月）に市長から提出された議案は、条例に関する議案1件、その他の議案2件、合わせて3件を可決・同意しました。

■第5回定例会（6月）に市長から提出された議案は、条例に関する議案4件、補正予算案件3件、専決処分の報告2件、その他の議案3件合わせて12件を可決・承認・同意しました。
審議した陳情2件は、1件が不採択、1件が趣旨採択となりました。
主な議案の概要は次のとおりです。

※新型コロナウイルス関連の補正予算などの審議のため、臨時会が開催されました。

市長提出議案

■7月末までに65歳以上のワクチン接種を完了させるための追加経費等を計上

専決処分の承認を求めることについて
令和3年度羽村市一般会計
補正予算(第3号)

【主な内容】

歳入歳出それぞれ6740万円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ223億4780万円とするものです。

【議決結果】 承認

質疑

Q 接種予約の変更の状況は。

A 予約の変更をするために、コールセンターから、約3000人分の予約の移動の電話をした。

Q 接種を週6日体制に強化するための医師や看護師の確保はできているのか。

A 医師の確保はできている。看護師も多く応募があり、ローテーションを組むことができている。

Q 接種会場運営委託料の委託先

と委託内容は。

A 接種回数を増やすため、火・金曜日の終日、土曜日の午前中を追加したことに伴う接種会場の運営委託料である。設営と運営は株式会社JTB、駐車場の整理・誘導はシルバー人材センターに委託している。

Q 集団接種会場までシャトルバスを運行しているが、もっと市民へ周知してはどうか。

A 65歳以上の方に接種券と同時にシャトルバス運行のチラシを配布している。また、広報・公式サイトにも掲載している。今後も周知を図っていきたい。

■子育て世帯生活支援特別給付金等の経費を計上

令和3年度羽村市一般会計
補正予算(第4号)

【主な内容】

歳入歳出それぞれ2億820万円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ225億5600万円とするものです。

【議決結果】 原案可決

■損害賠償額を決定

【主な内容】
市内在住者が市道4017号線の歩道に設置された消火栓の止水弁につまずき、転倒し負傷した事故に対する損害賠償額を決定するものです。

【議決結果】 原案可決

質疑

Q 事故の再発防止策は。

A 事故現場は、止水弁の移動を行った。市内全域を調査し、問題がある場所については、歩行に支障がないように対応した。

■副市長の選任に同意

副市長の任期満了に伴い、小林宏子氏を副市長に選任することについて、議会の同意を求めるものです。

【任期】 令和3年8月1日～令和7年7月31日

【議決結果】 原案同意

※内容は要約しています。詳細はインターネット録画中継（6月15日・6月30日分）をご覧ください。

陳情

■エネルギー基本計画における再生可能エネルギー電力の割合を高めることを求める意見書提出を求める陳情書

（要旨）

- 1 2030年度の再生可能エネルギー電力目標を60%以上、2050年度は100%とする。
 - 2 原子力発電は停止し、廃炉に向けた計画とし、石炭火力発電は2050年までに廃止する。
 - 3 再生可能エネルギーを強力に推進する施策への転換を早急に進める。
- 以上、国に意見書を提出してほしい。

【議決結果】 趣旨採択

討論

趣旨採択

脱炭素社会に向けて再生可能エネルギーを推進する施策への転換を進めることは賛成だが、目標値は現実的な数値とは言えない。（新緑会）

採択

原子力ゼロを目指して政策転換し、代替エネルギーのための開発努力を進めるべき。問題をたくさん抱えている原子炉をこのまま使い続けることは賛成できない。（令和かがやき）

趣旨採択

陳情内容にある再生可能エネルギー電力目標達成まで、現段階でのさまざまな課題があり、さらに具体的計画となるよう検討が必要である。（公明党）

採択

気候変動の原因となる温室効果ガスの排出の大幅削減に向き合うべき。危険な原子力発電にエネルギーを託することは到底できない。再生可能エネルギーを確保するため、計画的な努力が抜本的に求められている。（日本共産党）

趣旨採択

再生可能エネルギーだけでは安定的な電気供給は難しい。原子力依存度を低減させることは必要だが、原子力発電停止は現実的ではない。趣旨には賛同できるが部分的に難しい点がある。（新政会）

採択

再生可能エネルギーは原子力や火力に比べ、小型化・分散が可能で災害時の対応に

趣旨採択とは・・・

ついでに十分理解でき、請願・陳情の趣旨に十分理解でき、当分の間は趣旨を実現することが困難な場合などに、「趣旨には賛成である」という意味の議決をすること。

<第5回定例会(6月)で全会一致となった議案>

| 件名・概要 | 議決結果 |
|---|------|
| 専決処分の承認を求めることについて 〔羽村市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例〕 新型コロナウイルスワクチン接種医師の報酬単価を新たに規定するため、条例の一部を改正する必要があるが生じ、専決処分したため、議会の承認を求める。 | 承認 |
| 専決処分の承認を求めることについて 〔令和3年度羽村市一般会計補正予算(第3号)〕 P4参照 | |
| 羽村市税賦課徴収条例の一部を改正する条例 地方税法等の一部を改正する法律及び地方税法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴い、条例の一部を改正する。 | 原案可決 |
| 羽村市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 関係法令の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。 | |
| 羽村市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 関係法令の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。 | |

| 件名・概要 | 議決結果 |
|---|------|
| 副市長の選任について P5参照 | 原案同意 |
| 固定資産評価審査委員会委員の選任について 固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、秋間雅樹氏を委員に選任したいので、議会の同意を求める。 【任期】令和3年7月1日～令和6年6月30日 | |
| 令和3年度羽村市一般会計補正予算(第4号) P4参照 | 原案可決 |
| 令和3年度羽村市介護保険事業会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ430万円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ38億6,850万円とする。 | |
| 令和3年度羽村市一般会計補正予算(第5号) 歳入歳出それぞれ4,470万円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ226億70万円とする。 | |
| 損害賠償額の決定について P5参照 | |

■陳情の審議結果

| 件名 | 審査した委員会 | 会派名(数字は人数) | | | | | | | | 本会議での議決結果 | |
|---|---------|------------|---|---|---|---|---|---|---|-----------|-------|
| | | 緑 | 公 | 令 | 新 | 共 | ネ | 世 | 自 | | |
| 「国民万歳条例」の制定を求める陳情 | 総務委員会 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | 不採択 |
| エネルギー基本計画における再生可能エネルギー電力の割合を高めることを求める意見書提出を求める陳情書 | 厚生委員会 | □ | □ | — | □ | — | — | — | □ | | 趣旨採択※ |

※趣旨採択を求める討論と採決(採択)を求める討論があり、まず趣旨採択を諮った結果、賛成多数で趣旨採択と決定しました。(—は趣旨採択に反対)

会派名簿

| | | | | | |
|---|---|---|--|--|---------------------------------|
| 新緑会 さくらざわ やすし 櫻沢 康 かじ まさあき 梶 正明 たかだ かずと 高田 和登 はまなか としお 濱中 俊男 | 公明党 なかしま まさる 中嶋 勝 とみなが のりまさ 富永 訓正 にしかわ みさほ 西川美佐保 いしい ひさお 石居 尚郎 | 令和かがやき おおつか 大塚あかね はせひら せうぞう 馳平 耕三 にしかわ みずの 水野 義裕 | 日本共産党 はまなか じゅん 浜中 順 すずき たくや 鈴木 拓也 | 新政会 あきやま よしのり 秋山 義徳 とみまつ たかし 富松 崇 | 世論 やまざき よういち 山崎 陽一 |
| 市民ネットワーク ちんま ひでこ 門間 淑子 | 自由民主党創生 いんなん しゅうた 印南 修太 | | | | |

◆会派とは、政治上の主義や政策が同じ議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。

■市長提出議案の議決結果

<第3回臨時会(4月)で全会一致となった議案>

| 件名・概要 | 議決結果 |
|---|------|
| 専決処分の承認を求めることについて〔羽村市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例〕 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正する必要があるが生じ、専決処分したため、議会の承認を求める。 | 承認 |
| 専決処分の承認を求めることについて〔羽村市都市計画税条例の一部を改正する条例〕 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正する必要があるが生じ、専決処分したため、議会の承認を求める。 | |
| 専決処分の承認を求めることについて〔羽村市介護保険条例の一部を改正する条例〕 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険料の減免措置を延長するため、条例の一部を改正する必要があるが生じ、専決処分したため、議会の承認を求める。 | |
| 令和3年度羽村市一般会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ4,440万円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ222億8,040万円とする。 | 原案可決 |

<第4回臨時会(5月)で全会一致となった議案>

| 件名・概要 | 議決結果 |
|--|------|
| 羽村市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例 会計年度任用職員の期末手当について、基準日において在職し、健康保険法の適用を受け、6月以上の任用期間がある者を支給対象としているが、健康保険法の適用を受けない学生及び後期高齢者医療の被保険者についても、健康保険法の適用を受ける者と同様の勤務条件で勤務する後期高齢者医療の被保険者等を支給対象に加えるため、条例の一部を改正する。 | 原案可決 |
| 監査委員の選任について 監査委員の辞職に伴い、馳平耕三氏を委員に選任したいので、議会の同意を求める。 【任期】令和3年5月11日～令和5年4月30日 | 原案同意 |
| 損害賠償額の決定について 市が管理する羽村市立羽村第二中学校テニスコート敷地内の樹木の枝が隣接する住宅敷地内に越境し、相手方の住宅の雨どいを損傷させた事故に対する損害賠償額を決定する。 | 原案可決 |

<第5回定例会(6月)で賛否の分かれた議案>

| 件名・概要 | 会派名(数字は人数) | | | | | | | | 本会議での議決結果 |
|---|------------|---|---|---|---|---|---|---|-----------|
| | 緑 | 公 | 令 | 共 | 新 | ネ | 世 | 自 | |
| 羽村市事務手数料条例の一部を改正する条例 デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部が改正され、マイナンバーカードの発行手数料は地方公共団体情報システム機構が定め、機構からの委託に基づき市区町村において徴収することとなるため、条例の一部を改正する。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | 原案可決 |

凡例
 ■各会派の賛否 ■ 議案 / 〇…賛成 ×…反対
 ■会派名 ■ 陳情 / 〇…採択 ×…不採択 □…趣旨採択
 緑…新緑会 公…公明党 令…令和かがやき 共…日本共産党
 新…新政会 ネ…市民ネットワーク 世…世論 自…自由民主党創生

般質問

一般質問とは、市が実施している施策全般についての議員の質問です。
 第5回定例会では、
 6月10日、11日、14日の3日間にわたり
 17人の議員が一般質問を行いました。
 その要旨をお伝えします。
 ※原稿は、議員自身が要約し作成しています。



《Q》「避難指示」などの避難情報を市民に周知すべき

《A》今後も防災訓練などで定期的・継続的に周知する



高田 和登 議員（新緑会）

災害対策基本法 改正について

質問 災害対策基本法の改正で避難情報の表現が「緊急安全確保」「避難指示」「高齢者等避難」などに変更になった。今後も定期的・継続的に周知し続ける必要があると考えるが、どうか。

市長 今後も防災訓練や地域の出前講座などのさまざまな場面を捉えて、定期的・継続的に周知を図る。

質問 避難行動要支援者名簿の事前公表同意者数は、

市長 総数5746人のうち、事前公表同意者は352人である。

質問 名簿の更新方法は、
市長 新規対象者には制度説明及び同意確認の通知を



新たな避難情報のポスター・チラシ

郵送している。また、住民基本台帳に基づき、死亡や転入・転出等に伴う更新を毎月行っている。

質問 総務省の資料によると、羽村市は避難支援関係者等として、他の自治体にはない「交通安全推進委員会」の記載があるが、市の意図を問う。

市長 円滑かつ迅速に、避難行動要支援者の生命や身体を災害から守るためである。

質問 法改正で避難行動要支援者の個別計画が努力義務化された。作成している人数は、

市長 現在、個別避難計画を作成している方はいない。

質問 内閣府が公表した防災と福祉の連携について、市の方針と体制は、
市長 庁内での調整後、支援をする関係者との連携体制の構築を検討する。
 ■その他の質問
 「クレジットカードによる市税等の納付について」



《Q》デジタル孤立の支援策を検討しては

《A》現状を把握し要因を分析した上で検討する



石居 尚郎 議員（公明党）

社会的孤立対策の強化を

質問 通信機器等の貸与等、デジタル孤立の支援策を検討してはどうか。

市長 デジタル孤立の現状を把握し、要因を分析した上で検討していく。

質問 コロナ禍における自殺対策を強化しつつ総合的に進める上での市の考えは、
市長 職員に「ゲートキーパー」養成研修も開始している。「いのち支える自殺対策推進センター」の地域自殺対策の政策パッケージを参考に、羽村市自殺対策計画を策定した。市の施策の取組み状況についてもセンターに報告を行っており、

全国の状況や課題を関係者



デジタル孤立対策の推進を(イメージ)

で共有し、対策の推進が図れる仕組みが構築されている。今後も、自殺対策の強化に努めていく。

質問 本年4月、社会福祉法が改正され、重層的支援体制整備事業が始まっている。羽村市の取組みはどうか。

市長 重層的支援体制が羽村市にとって有効な仕組みであるか、研究していく。

質問 市としてもSNSを活用した悩み相談を積極的に推進してはどうか。

教育長 市独自のSNSを活用した相談体制の構築について、市の関係部署が連携し、積極的に研究していく。

質問 早期発見の仕組みづくりの今後の進展について。
教育長 ヤングケアラーに関わる支援の方法について学校に示していく。



※ゲートキーパー：悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のこと。

《Q》イベント等の事業の見直しをどう考えているか

《A》財政の健全化へは、さらに踏み込んだ見直しが必要



富永 訓正 議員（公明党）

橋本市長の施政方針を

聞く

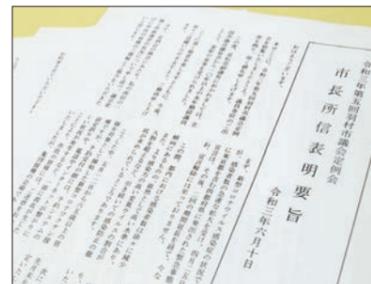
新たな体制でスタートした羽村市政を、橋本市長はどのような考えと決意のもと、どのようにリードされ、未来ある羽村市をどのように築いていくのか。

質問 学校トイレ洋式化の充実をどうしていくのか。
市長 羽村市学校トイレ改修（洋式化）計画に基づき、計画的に整備を進める。

質問 国は個別避難計画の策定を自治体に求めている。策定は必須と考えるが、

市長 要支援者の優先度を考慮した上で、個別避難計画の作成に努めていく。

質問 西口土地区画整理事



市長の所信と市政運営の状況が述べられている市長所信表明要旨

業の検証には見直しが必要、同時に有効で効率的な事業の推進が求められるが。

市長 令和2年度から4年間は計画どおり整備を進める中で、これまでの取組みや現状を整理し、検証項目や内容を洗い出していく。

質問 イベント等の事業の見直しをどう考えているか。
市長 財政健全化へは、踏み込んだ見直しが必要。

質問 水上公園は年間を通して有効活用できる施設にすることを求めているが、

市長 整備規模や内容、事業費、財源の確保策などについて検討し方向性を示す。

質問 動物公園の将来的なあり方をどう考えるか。

市長 幅広い資金調達等の新たな手法で、動物の展示方法見直し、設備改修、売店充実等を図り、魅力を高め、入園者数の増加や動物公園のイメージアップに繋げる。



《Q》学校のトイレに生理用品の配備を！

《A》保健室で対応する

大塚 あかね 議員（令和かがやき）



学校のトイレに生理用品を（イメージ）

学校、公共施設に生理用品を配備してはどうか
学校のトイレに生理用品を配備することは、「生理の貧困」の問題だけではない。トイレに生理用品があることにより生理用品を持ち込む姿を他人に見られることがなくなり、児童・生徒のプライバシーを守ることもできる。保健室に借りた教育の損失もなくなる。安心して学校生活を送ることができると環境づくりをすすめることに繋がる。
質問 学校のトイレに生理用品を配備してはどうか。
教育長 管理面、衛生面での課題もあるので、これま

学校、公共施設に生理用品を配備してはどうか
学校のトイレに生理用品を配備することは、「生理の貧困」の問題だけではない。トイレに生理用品があることにより生理用品を持ち込む姿を他人に見られることがなくなり、児童・生徒のプライバシーを守ることもできる。保健室に借りた教育の損失もなくなる。安心して学校生活を送ることができると環境づくりをすすめることに繋がる。
質問 学校のトイレに生理用品を配備してはどうか。
教育長 管理面、衛生面での課題もあるので、これま

■その他の質問
「香害対策について」



《Q》公共施設の女性用トイレに、生理用品配備を

《A》備蓄物資の入れ替えの際の活用方法の一つとして検討

西川 美佐保 議員（公明党）



生理用品が希望者に配布されました

女性の貧困対策
「生理の貧困」については、「生理の貧困」とは、生理用品を買いお金がない等のことで、民間団体のアンケートで明らかとなった。東京都から生理用品の備蓄品が各自自治体に配布され、大きく前進した。
質問 本年3月に都から配布された生理用品の活用は。
市長 180パックのうち、市内の小・中学校へ8パックずつ計80パックを配布し、保健室等に配備。残りの100パックは、希望する市民に、先着順で6月10日から市役所にて配付を開始している。
質問 備蓄品入れ替えの際

女性への貧困対策
「生理の貧困」については、「生理の貧困」とは、生理用品を買いお金がない等のことで、民間団体のアンケートで明らかとなった。東京都から生理用品の備蓄品が各自自治体に配布され、大きく前進した。
質問 本年3月に都から配布された生理用品の活用は。
市長 180パックのうち、市内の小・中学校へ8パックずつ計80パックを配布し、保健室等に配備。残りの100パックは、希望する市民に、先着順で6月10日から市役所にて配付を開始している。
質問 備蓄品入れ替えの際



《Q》水上公園のプールの再開を、市民の意見を反映させて

《A》プール再開の実現性なども含め検討していく

浜中 順 議員（日本共産党）



休止中の水上公園プール

水上公園のプールの再開を、市民の意見をしっかりと反映させて
橋本市長は選挙公約で、「民間資本などを活用し、水上公園のプールの復活」を掲げた。
質問 プール再開のタイムスケジュールは、どのように考えているのか。
市長 プール再開の実現性なども含め、年間を通して利用できる施設としての整備へ検討を進め、方向性を示していく。
質問 再開に向けて市民の意見を、どう反映させようとしているのか。
市長 検討にあたっては、市民の意見を聴く場を設けていく考えであり、手法等

水上公園のプールの再開を、市民の意見をしっかりと反映させて
橋本市長は選挙公約で、「民間資本などを活用し、水上公園のプールの復活」を掲げた。
質問 プール再開のタイムスケジュールは、どのように考えているのか。
市長 プール再開の実現性なども含め、年間を通して利用できる施設としての整備へ検討を進め、方向性を示していく。
質問 再開に向けて市民の意見を、どう反映させようとしているのか。
市長 検討にあたっては、市民の意見を聴く場を設けていく考えであり、手法等

■その他の質問
「小中学校のコミュニティ・スクール構想について」



《Q》団体の負担が増えないよう補助制度の考えは

《A》小・中学校については負担軽減を図っていく

富松 崇 議員（新政会）



廃止された羽村市自然休暇村

羽村市自然休暇村について
質問 予約されていた54団体への説明は。
市長 団体の皆様には、電話連絡および、市や指定管理者からの文書により、施設閉館について丁寧な説明を行い、ご理解をいただいた。
質問 自然休暇村の解体スケジュールは。
市長 北杜市や土地所有者である山梨県から、民間企業への譲渡などによる有効活用を望む声も寄せられていることから、地元自治体とも連携協力し、6か月程度を目途に譲渡先の調査を行っていく。解体については、譲渡の可否を踏まえながら、設計、解体に着手す

羽村市自然休暇村について
予約されていた54団体への説明は。
団体の皆様には、電話連絡および、市や指定管理者からの文書により、施設閉館について丁寧な説明を行い、ご理解をいただいた。
自然休暇村の解体スケジュールは。
北杜市や土地所有者である山梨県から、民間企業への譲渡などによる有効活用を望む声も寄せられていることから、地元自治体とも連携協力し、6か月程度を目途に譲渡先の調査を行っていく。解体については、譲渡の可否を踏まえながら、設計、解体に着手す



《Q》西口区画整理事業の検証とは事業の見直しか

《A》事業を第三者委員会で検証。方向性を決める



山崎 陽一 議員 (世論)



区画整理用地の多くが鉄柵で囲われている

区画整理用地の多くが鉄柵で囲われている。理見直しプロセスは。島市中神地区などの区画整理見直しプロセスは。

区画整理撤回要求56弾
質問 市長が掲げた「区画整理事業の検証」とは何か。
市長 令和5年度までは着手している地区の整備を進める中で、これまでの取組みや現状を整理し、事業内容の洗い出しを行っていく。第三者委員会で検証し、結果を踏まえ、方向性を決める。

市長 飯能市は「まちづくりアンケート調査」をし、事業区域を見直し。除外区域は、地区計画等で整備。昭島市は「まちづくりに関する意向調査」を実施。「中神土地区画整理事業調査会」で見直し調査・検討をし、除外区域は、地区計画等を導入。
質問 市長の検証方針を受け、移転拒否も増えている。事業の見直しは。
市長 移転の可否は、権利者の意思による。ご理解をいただきたいながら進めたい。
質問 以前、市の幹部が市長に「事業の見直し」を進言したと聞か。
市長 事実は確認出来ない。
質問 先行取得地の数と面積は。有効活用されているか。
市長 132か所、面積4万478平方メートル。適正管理に努め駐輪、駐車場や町内会活動などに活用している。



《Q》市債残高の内訳は

《A》約29億円がゆとりぎなどの建設事業債である



櫻沢 康 議員 (新緑会)



生涯学習センターゆとりぎ

羽村市の財政の将来性について
質問 市債残高の内訳は。
市長 令和2年度末の一般会計の市債残高は、平成13年度から令和2年度までに借入を行った市債であり、残高約78億円のうち約29億円が生涯学習センターゆとりぎなどの公共施設整備や道路整備などの建設事業債であり、約49億円が臨時財政対策債等である。
質問 返済期間は。
市長 長いもので20年、短いものは5年である。
質問 毎年度の元本の返済額は。
市長 約8億円である。
質問 これらの返済原資と

なるものは何か。
市長 市税をはじめとした一般財源となる。
質問 令和3年度の収支差額の見込みは。
市長 予算の執行状況や補正予算により変動することから、現時点で見込むことは難しいが、例年の実収支額で4億円から7億円程度の見込みとなっている状況である。
質問 一般会計から特別会計へ繰り入れている金額は。
市長 令和3年度当初予算では、特別会計への繰出金の合計額は、約25億9千万円である。
質問 区画整理事業は、羽村大橋から新奥多摩街道への都道の接続だけで停止した場合の費用は。
市長 本路線は、将来管理者である東京都が施行を進める立体交差部の計画が関係することから、市として、事業停止に言及し、単に費用を算出することは困難である。

市長 飯能市は「まちづくりアンケート調査」をし、事業区域を見直し。除外区域は、地区計画等で整備。昭島市は「まちづくりに関する意向調査」を実施。「中神土地区画整理事業調査会」で見直し調査・検討をし、除外区域は、地区計画等を導入。
質問 市長の検証方針を受け、移転拒否も増えている。事業の見直しは。
市長 移転の可否は、権利者の意思による。ご理解をいただきたいながら進めたい。
質問 以前、市の幹部が市長に「事業の見直し」を進言したと聞か。
市長 事実は確認出来ない。
質問 先行取得地の数と面積は。有効活用されているか。
市長 132か所、面積4万478平方メートル。適正管理に努め駐輪、駐車場や町内会活動などに活用している。

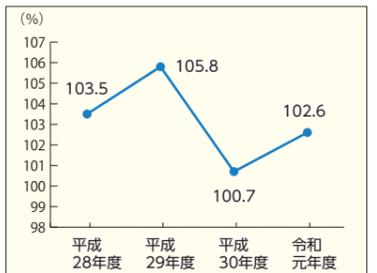


《Q》経常収支比率の引き下げ目標は？

《A》まずは安定的に100%以下に



梶 正明 議員 (新緑会)



羽村市の経常収支比率の推移

橋本市長の選挙公約について
経常収支比率の引き下げについて
経常収支比率が高くなる。と財政の弾力性が失われる。羽村市は平成28年度から100%を超えており、財政の弾力性が失われていると言わざるを得ない。
質問 公約で経常収支比率の引き下げを訴えてきたが、4年間でどの程度まで引き下げる目標か。
市長 景気などの影響を受けるが、厳しい経済状況下においても財政運営に支障が生じないよう、まずは100%以下にする。
質問 目標値まで下げた

市長 事実確認出来ない。
質問 先行取得地の数と面積は。有効活用されているか。
市長 132か所、面積4万478平方メートル。適正管理に努め駐輪、駐車場や町内会活動などに活用している。



《Q》財政再建をどのようなプロセスで進めるか

《A》経常経費の枠配分や行政のスリム化により進める



秋山 義徳 議員 (新政会)



区画整理着手中の川崎4丁目地区

今後の市政運営及び現状について
質問 財政再建を最重要課題に挙げているが、どのようなプロセスで進めて行くのか。
市長 財政健全化は喫緊の重要課題であると認識している。経常経費の枠配分や行政のスリム化等により、経常経費の削減とともに新たな財政健全化方針を立案し、市民とも情報を共有しながら進めていきたい。
質問 区画整理事業の検証を挙げているが、どのようなもので、事業は継続する方向で考えているのか。
市長 令和2年第1回定例会で議決され債務負担行為

として設定した令和2年度から令和5年度の4年間の事業範囲については、計画どおり整備を進める。着手している地区の整備を着実に進める中で、事業のこれまでの取組みや現状について整理し、検証項目や内容の洗い出しを行っていく。その上で、第三者委員会など客観性を担保した組織により検証を行い、結果を踏まえ、方向性を導き出していく。第三者委員会の所掌事項、設置時期およびスケジュールは、現時点では未確定。
質問 検証による事業の遅れを地権者は心配しているが、どう考えているか。
市長 着手している地区については、計画どおり整備を進めていく考えである。

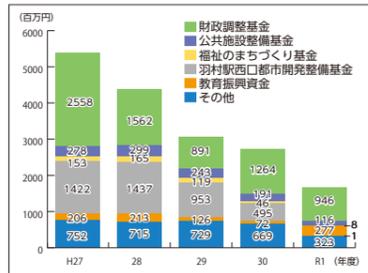
め、どのような施策で市税収入を増額させるのか。また経費の削減を図るのか。
市長 歳入、歳出の両面から取り組む必要がある。企業誘致や企業活動支援、定住人口の増加や雇用環境の向上により市民税、固定資産税等の主要な自主財源を確保する。現下の社会経済情勢において、経常収支比率を早期に引き下げ、財政の健全化を果たしていくには、歳出削減により、歳入に見合った歳出構造に転換していくことが重要。
これまで行政のスリム化による見直しや枠配分方式の導入により、歳出削減に取り組んできたが、次期の長期総合計画や行財政改革基本計画を一体的に策定し、より踏み込んだ内容を、費用対効果の観点から検討していく。



《Q》緊急財政対策を実施すべきではないか

《A》財政健全化に市民の評価も取り入れる手法を示す

馳平 耕三 議員 (令和かがやき)



市長は羽村市の財政状況をどう捉え改善する考えか
質問 現状の羽村市の財政状況をどう考えているか。
市長 歳入不足を補うため基金を繰入れて財政運営を行う非常に厳しい局面と捉えている。また、今後、より一層厳しい状況が続くと想定している。
質問 財政状況の改善はどのくらいの期間で何の数値に重点を置くか。
市長 アフターコロナの財政運営を見据えると財政の健全化は喫緊の重要課題と認識している。具体的な数値については、今後方針を定める中で検討していくが、基金の積み立てや経常収支

比率の改善などについて目標を設定していきたい。
質問 緊急財政対策を実施し、財政再建にあたるべきではないか。
市長 財政の健全化に向けて、新たな緊急財政対策や市民の評価を取り入れる手法等を今後示していく。
キルギス柔道連盟と今後どう向き合うか
質問 これまで、キルギスの事前キャンプ受入れなどで執行した予算はいくらか。
市長 合計で約2040万円である。
質問 今後、日本で開催される国際大会にキルギス共和国が出席する場合、同様の受入れ態勢をとるか。
市長 事前キャンプの誘致は、東京2020大会に向けた取組みであるため、これまで行ってきた事前キャンプ受入れなどの支援は考えていない。
その他の質問
 「子どもたちの教育に地域はどうかかわるか」

《Q》保健所設置の考えはないか

《A》独自に設置することは現実的に難しい

濱中 俊男 議員 (新緑会)



羽村市を所管する西多摩保健所(青梅市内)

保健所の設置について
質問 保健所設置の考えはないか。
市長 独自に保健所を設置するには、人口30万人以上の「保健所政令市」として位置づけられる必要がある。羽村市が独自に設置することは難しい。
選挙公約について
質問 「学校教育の充実」とは。
市長 新しい時代に生きる子どもたちの基礎・基本の知識と技能を育み、思考力・判断力・表現力といった資質・能力や学びに向かう力を育てていくため、「主体的・対話的で深い学び」の視点で取り組む授業

が重要である。
質問 「安定的な財政基盤の構築」とは。
市長 歳入基盤の強化と基金の活用により持続的かつ強固な財政運営を確立することである。
市制施行30周年について
質問 市制施行時、10周年時、20周年時の記念事業の決算額は、30周年の記念事業予算額は。
市長 市制施行時、2億1346万円。10周年時、207万円。20周年時、119万円。30周年時の予算額は85万円である。
質問 10月31日に行う記念式典の内容は。
市長 自治功労者表彰と合わせて実施し、簡素な中にも創意工夫により、羽村市らしさを発信する式典となるよう検討を進めている。

《Q》動物公園前交差点は早急に改良工事すべき

《A》令和4年度の横断歩道橋撤去に向け進める

門間 淑子 議員 (市民ネットワーク)



撤去予定の動物公園前の歩道橋

動物公園前 横断歩道橋は安全か
質問 耐用年数40年を超えていることをどのように捉えているか。
市長 平成26年に横断歩道橋定期点検要領に基づき点検・修繕を行い、その後は職員の間検を実施してきた。耐用年数を超え、施設改修には多額の費用がかかることから撤去を決めた。
質問 通学路の安全基準・耐震基準を満たしているか。
市長 平成9年の点検結果では、マグニチュード7級の耐震性能を持っている。
質問 早急に交差点の改良工事を実施すべきではないか。
市長 歩道橋の撤去に合わせ、信号機や横断歩道の増設なども行う。令和4年度の撤去に向けて進めていく。
学校トイレの洋式化を急げ
質問 台風第19号の経験を踏まえ、防災面から羽村東小学校・羽村西小学校のトイレ改修を急ぐべきではないか。トイレ改修計画を有効性のあるものに修正し、公表すべきではないか。
教育長 学校施設の老朽化状況・予算の平準化・風水害時の避難所としての開設等も考慮し、計画を見直し概要を公式サイトに掲載する。
質問 手洗所の蛇口交換には補助制度もあり、再検討してはどうか。
教育長 将来的には自動水栓が望ましいが多額の費用がかかるため、大規模改修工事にあわせ検討する。

その他の質問
 「今こそ、羽村駅西口土地区画整理事業の抜本的見直しを」

《Q》「省エネ、再生可能エネの利用促進」をどう進めるのか

《A》再生エネに資する設備導入などを今まで以上に進める

鈴木 拓也 議員 (日本共産党)



太陽光パネルの設置が進む市内小学校(写真は栄小学校)

市長は公約をどう具体化するのか
 「西口区画整理」や「財政再建」については、他の議員も質問しているので、その他の内容についても問う。
質問 「省エネ、再生可能エネルギーの利用促進」をどう進めるのか。
市長 市民や事業者とともに、省エネ・再生エネに資する設備導入や建物改修を、今まで以上に積極的に進める。
質問 「移動販売車の推進」はどう進めるのか。
市長 買物の利便性向上のため、移動販売の支援の方策について具体的な検討をしている。

健康で生きがいを感じたい
質問 「健康で生きがいを感じたい」をどう進めるのか。
市長 きめ細やかな福祉サービスや自立支援に資する取り組みを推進する。
質問 「多摩川を生かした周辺整備」はどう進めるのか。
市長 水上公園の再整備やサイクリングステーションの整備検討を進める。
質問 「30人学級の推進」はどう進めるのか。
市長 特に、小学校低学年では30人学級へと引き下げることが必要だと考えており、国や東京都へ積極的に働きかけていく。
水難事故に子どもたちがあわないために
質問 学校では、着衣水泳訓練を充実させることが必要ではないか。
教育長 水着以外の着衣で水に入ることの恐ろしさなどを確実に理解させるよう指導していく。

議会活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほかにも、各々が所属する委員会や一部事務組合等に
関係する会議や視察、研修などにも出席しています。

令和3年5月1日～令和3年7月31日の主な活動

5月

- 6日 ■ 第7回議会運営委員会
■ 第8回議会運営委員会
- 11日 ■ 第4回羽村市議会臨時会(初日)
- 14日 ■ 第2回総務委員会
■ 第2回経済委員会
■ 第2回厚生委員会
■ 第9回議会運営委員会
■ 第4回羽村市議会臨時会(最終日)
■ 第4回広報委員会
- 19日 ■ 羽村市土地開発公社評議員会
- 24日 ■ 第5回議員全員協議会
- 26日 ■ 令和3年第2回羽村・瑞穂地区学校給食組
合議会臨時会
■ 全国市議会議長会第97回定期総会(書面会議)
- 27日 ■ 関東都市監査委員会定期総会(書面決議)
■ 令和3年度三多摩上下水及び道路建設促進
協議会総会(書面会議)
- 28日 ■ 東京都市議会議長会定例総会(書面会議)
■ 令和3年第2回東京都市町村議会議員公務
災害補償等組合議会臨時会

6月

- 2日 ■ 第10回議会運営委員会
- 9日 ■ 第11回議会運営委員会
■ 第6回議員全員協議会
- 10日 ■ 第5回羽村市議会定例会(初日)
- 11日 ■ 第5回羽村市議会定例会(2日目)
- 14日 ■ 第5回羽村市議会定例会(3日目)
- 15日 ■ 第5回羽村市議会定例会(4日目)
- 17日 ■ 一般会計予算審査特別委員会(補正予算)
■ 第7回議員全員協議会

- 18日 ■ 第3回経済委員会
■ 第3回総務委員会
- 21日 ■ 第3回厚生委員会
- 23日 ■ 第4回厚生委員会
- 25日 ■ 第12回議会運営委員会
- 28日 ■ 第5回広報委員会
- 30日 ■ 第5回羽村市議会定例会(最終日)
■ 第5回厚生委員会
■ 第13回議会運営委員会
■ 第8回議員全員協議会

7月

- 1日 ■ 全国市議会議長会基地協議会第100回理事会
- 6日 ■ 第53回三鷹・立川間立体化複々線促進協議
会及び第40回多摩地域都市モノレール等建
設促進協議会合同総会(書面会議)
- 7日 ■ 令和3年西多摩衛生組合議会第1回臨時会
■ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会正副
会長・委員長会議
- 8日 ■ 第6回広報委員会
- 16日 ■ 令和3年第2回青梅、羽村地区工業用水道
企業団議会臨時会
- 21日 ■ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2
委員会正副委員長会議(書面会議)
- 27日 ■ 令和3年第2回福生病院企業団議会臨時会
- 28日 ■ 令和3年第1回瑞穂斎場組合議会臨時会
- 29日 ■ 西多摩地区議会議長会定例会議
- 30日 ■ 西多摩地域広域行政圏協議会審議会(代表
者会議)

議員表彰

5月26日、全国市議会議長会より、
富松崇議員が在職10年以上の表彰状を贈呈されました。

※中嶋勝議員、富永訓正議員は辞退されています。



《Q》小学校音楽活動の再開予定は

《A》安全を最優先に考え段階的に行う



印南 修太 議員 (自由民主党創生)



利用再開となった富士見公園グラウンド

今、子どもたちとどのように向き合うか
質問 令和2年4月以降、体調不良などが理由で学校を休む児童・生徒は増えているか。
教育長 文部科学省が実施している「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果で、令和元年度と令和2年度に病気で欠席した長期欠席児童・生徒の延べ人数を比較すると、令和元年度19人、令和2年度38人という結果であり、増加している。

再開できないか。
教育長 緊急事態宣言の解除後は、子どもたちの安全を最優先に考え、個別練習や少人数での練習など、感染リスクの少ない活動から、段階的に音楽活動を再開していく。
質問 昨年から社会教育団体への学校体育施設利用制限が続いているが、近隣自治体では利用が可能などころもある。羽村市でも検討できないか。
教育長 5月31日に開催した市の対策本部会議において検討した結果、市内における屋内外のスポーツ施設及び学校体育施設等についても、「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づき、きめ細かい感染対策を講じたうえで利用を再開する。



《Q》組織の見直しや女性管理職の登用は

《A》組織は適切に見直す、女性管理職目標 20%



水野 義裕 議員 (令和かがやき)

| 自治体名 | 市民千人あたり | | 女性管理職比率 |
|-------|---------|-------|---------|
| | 職員数 | 管理職数 | |
| 青梅市 | 5.01人 | 0.52人 | 5.8% |
| 福生市 | 6.41人 | 0.81人 | 15.2% |
| あきる野市 | 5.81人 | 0.71人 | 14.0% |
| 羽村市 | 6.46人 | 1.04人 | 14.0% |

西多摩4市の女性管理職比率等の状況

新しい市政について
質問 コロナ禍で休止・縮小されているイベント等はこれを機に意義等を検証すべきでは。また、さまざまな補助金等も意義・目的・実績等の検証が必要ではないか。補助金を維持費と事業費に分け、実施できなかった事業費については返納を求める仕組みにしてはどうか。
市長 どの事業もそれぞれの目的に即して、市民生活に必要とされてきた一方、社会経済情勢が大きく変化し、市民の皆様の生活様式が変化してきている現状を踏まえ、イベントや補助金を含めた事務事業のあり方を

■その他の質問



について、費用対効果・必要性・有効性を検証していく必要がある。補助事業が実施できなかった場合、不要となった経費は返還が原則だが、繰越を認めている補助金もあるので、今後見直す。
質問 組織の見直しや、女性管理職の登用についての考えは。
市長 社会経済情勢の変化に柔軟に対応し、行政課題や行政需要に的確に取り組むためには、組織や業務分掌を適切に見直す必要がある。女性管理職の登用については、「羽村市特定事業主次世代育成支援及び女性活躍推進行動計画」で、女性管理職割合を20%にする目標を定めており、キャリア形成支援や、能力向上のための研修など、女性職員の登用拡大に努める。

しぎかいカレンダー

●9月定例会の予定●

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|------------------|-----------|----------|-------------|-----------|----|
| | | | | 8/26 陳情メ | 27 | 28 |
| 29 | 30 議運 | 31 | 9/1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 本会議 | 8 本会議 | 9 本会議 | 10 | 11 |
| 12 | 13 予特 (補正) | 14 本会議 | 15 | 16 常任委 | 17 常任委 | 18 |
| 19 | 20 | 21 決特 | 22 決特 | 23 | 24 決特 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 本会議 | | |

- 陳情メ…請願・陳情の9月定例会審議予定分の締切
- 議運…議会運営委員会
- 常任委…常任委員会（総務、経済、厚生）
- 予特（補正）
…一般会計等予算審査特別委員会（令和3年度補正予算）
- 決特…令和2年度決算審査特別委員会

※会議の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問合せください。

議会を見よう！知ろう！

～次の定例会は9月～

以下の方法で議会をご覧いただけます。

- 1 議場で傍聴 ライブで！**
新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、傍聴の自粛をお願いしています。
※議場にお越しになる際は、マスクの着用、手指消毒や検温、連絡先の記入などのご協力をお願いします。咳や発熱などの症状がある場合は、傍聴を控えてください。
- 2 ケーブルテレビで生中継**
多摩ケーブルネットワーク（TCN）で、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。
- 3 インターネットで録画中継**
開催日の3日後（土・日曜日、祝日を除く）から、インターネットで録画中継を見ることができます。
- 4 会議録で読む**
会議終了後2か月程度で会議録ができていきます。冊子または、羽村市公式ウェブサイトから見ることができます。

羽村市公式サイト

<https://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会



編集後記

5月に議会の役職構成が一新してから初めての「ぎかいのトビラ」発行となります。

そして、6月議会は橋本新市長となり初めての議会定例会であり、多くの議員が今後の市政運営について質問しました。依然として新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況ではありますが、ワクチン接種も始まりました。今後も感染を予防しながら日常生活を送るウィズコロナ、新しい生活様式を議会として考えていかななくてはなりません。まずは、広報紙としての役割をしっかりと捉え、これからも読みやすく分かりやすい「議会だより」を心がけ、議会の活動を情報発信してまいります。
(富松)

【広報委員会委員】

富松 崇（委員長）
山崎 陽一（副委員長）
櫻沢 康 浜中 順
大塚 あかね 西川 美佐保
石居 尚郎 濱中 俊男

発行／羽村市議会 編集／広報委員会
〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042 (555) 0889
Tel 042 (555) 1111 (内線412～414、416)



「ぎかいのトビラ」は、再生紙を使用しています。